

令和4年度事業計画書

横浜市鶴見区民文化センター

指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール

令和4年度業務計画

神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

1 施設の概要

施設名	横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール
所在地	横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内
構造・規模	鉄骨造、鉄筋コンクリート造地上 31 階地下 1 階建ての地上 3 階から 7 階部分の各一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	専有延床面積 4,963 m ²
開館日	平成 23 年 3 月 4 日

2 指定管理者

法人名	神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体 代表企業 株式会社神奈川共立
所在地	横浜市西区岡野 2-6-6 ISAビル
代表者	森山英明
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

鶴見区民の皆様が身近な場所でより質の高い文化芸術により多く触れられる機会を増やし創造性や感受性が育まれる鶴見区の街づくりに貢献するよう努めます。

横浜市の文化芸術政策に則り『横浜芸術アクション事業』の年度毎テーマに取組み、横浜市の芸術プレゼンスに連動し、鑑賞事業を推進致します。

加えて鶴見区の「文化ネットワークの形成」に寄与すべく、館長自身が地域コーディネーターとなり、地域の様々な文化的な課題解決に取り組めます。

《基本方針の骨子》

1. 安心・安全で快適な場の提供

- ① 文化芸術活動の場の提供（貸館）
- ② 文化芸術との出会いの場の提供（自主事業）
- ③ 持続可能性を高める施設運営（維持管理・感染症対策）

2. 未来につながる人材育成次世代育成

- ① 鶴見区の文化的資源の発掘・支援
- ② 子どもたちを対象とする育成プログラムの提供
- ③ 地域の文化芸術活動を主導する人材育成

3. コミュニティの活性化・ネットワーク形成

- ① 様々な文化団体、公共施設、地域コミュニティとの連携
- ② 地域コーディネーターの活動の推進
- ③ 文化的コモンズ形成

(2) 令和4年度の業務方針

①事業の方針

令和2年、3年度と新型コロナウイルス感染症対策で育んだ「お客様とのコミュニケーション力」と新しく取り組み始めた「地域団体や公共施設との連携強化」をより推進することを基本的スタンスに地域の特性やニーズを良く知り、分析して事業を推進していきます。

鶴見国際交流ラウンジや鶴見中央コミュニティハウスとの連携を強化したイベントを実施すると共に他の公共施設と連携した主催・共催イベントを実施する。

未来の文化活動を主導する人材を育成する「こども企画委員」を発足する。

②運営の方針

サルビアホールをより多くの方に知っていただくように当館の主催イベント事業を中心に広報活動を展開してまいります。当館の活動を正確に広報し、より多くの区民の皆様の来館増加を目指します。また、地域連携を強化することで新規利用者を増やします。要望・苦情には誠実に対応します。

③管理の方針

安全で快適に施設を利用できる環境を維持します。設備保守、安全対策、緊急時対応において確固たる仕組み作り、修繕等長寿命化を意識した維持管理の効果的な実践を徹底します。

(3) 業務計画

①使命1 文化芸術活動の活動と体験の場となる

- ・スタッフには、高齢者やなど、様々な方への適切な対応を学ぶことが出来る（公財）日本ケアフィット共育機構の認定資格「サービス介助士」の取得を奨励します。
- ・ウェブを活用した「リモート打合せ」を段階的に導入します。
- ・館内デジタルサイネージを活用し利用者の活動機会を拡大します。
- ・チラシ配架、ウェブサイトへの情報掲載により、広報活動支援します。
- ・「サルビア利用者の会」を設立します。

②使命2 文化芸術活動を担う人材を育む

- ・日常的に文化芸術に触れる機会を提供するアウトリーチ活動の実施と、その演奏家や若手美術家やダンスパフォーマーなどの人材を育成します。
- ・区内の全小学生をホールに招待する「ときめきコンサート」を継続実施します。
- ・「鶴見中央コミュニティハウス」「鶴見国際交流ラウンジ」と共同して地域の文化芸術活動の発表の場を提供します。
- ・文化事業を支えるボランティアなどの運営への参加を促進致します。
- ・未来の文化活動人材を育てる「こども企画委員」を発足します。

③使命3 文化芸術の鑑賞の機会を提供する

- ・ホールでの鑑賞事業は、ジャンルの多様さと上質さ・気軽さのバランスに配慮しながら、多くの区民に文化芸術鑑賞機会を提供します。平土間仕様の鑑賞事業を積極的に実施します。
- ・音楽ホールでの鑑賞事業は、豊かな残響を誇るホールの特性を活かしたクラシック音楽鑑賞を

中心に、お客様との距離感の近い100席という贅沢な空間を活用した公演を計画します。

- ・横浜市が年度毎に開催する横浜芸術アクション事業と連携した鑑賞事業を実施します。

④使命4 幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける

- ・施設ホームページの改修を行い、「JIS X 8431 2016:3 の適合レベルAA」に準拠したウェブアクセシビリティに準拠します。
- ・「人権研修・コンプライアンス研修・個人情報保護の研修」や「市の重要政策への理解を深める研修」を通じて全スタッフがソーシャル・インクルージョンに関する見識を深めます。
- ・地域コーディネーター＝館長を設置し、地域団体・コミュニティとの連携強化を推進します。
- ・地域コーディネーターは、(一財)地域活性化センター主催の「地域コーディネート研修会」や総務省主催の「地域コーディネーター育成研修」受講します。
- ・自治会町内会との連携・発展により地域のニーズの把握をしていきます。
- ・鶴見区が主催する「観光ネットワークづくり交流会」へ積極的に参加して様々な団体とのネットワークづくりに取組みます。
- ・沖縄県人会コミュニティとの連携を強化します。

⑤使命5 持続可能性を高める施設運営の実施

- ・日常的な予防修繕を実施します。
- ・法令を熟知した専門性の高い管理を目指し維持管理責任者をバックアップする高い専門性を持つチームを作ります。
- ・法令点検レポートの作成により履行を見える化します。
- ・シークレイン管理組合と連携します。
- ・修繕管理表を用いた優先度を考えた計画的な予防修繕を実施します。

⑥使命6 新型コロナウイルス感染症の影響を想定した施設運営を継続する。

- ・不特定多数の多接触箇所を重点的に消毒します。
- ・効果の高い感染防止設備、機材を選定します。
- ・飛沫感染対策を実施します。
- ・消毒作業、健康管理に関する研修実施を実施します。
- ・スタッフの感染防止を図ります。

⑦年間業務予定表(別紙「令和4年度 業務完了確認表」 具体的指標は記載)

4 施設の運営に関する業務計画

(1) 人員配置について

項目	人数	備考
館長(地域コーディネーター)	1人	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業担当責任者	1人	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
受付事務責任者	1人	受付事務業務全般にわたる責任者

受付事務・事業担当者	4人	受付事務業務全般、自主事業の企画制作業務
舞台管理責任者	1人	舞台管理業務全般にわたる責任者
舞台管理者	5人	舞台管理業務
維持管理責任者	1人	維持管理業務全般にわたる責任者
清掃スタッフ、巡回設備員	8人	日常清掃、巡回設備点検業務
カルチャースタッフ	14人	受付事務補助業務

(2) 勤務体制について

当事業体の各スタッフは、それぞれが専門業務を持ち、専門性を磨きながら横断的に業務運営に努め、全体としてのパフォーマンスアップを図ります。また、働き方改革に基づき労働基準法を守り、無理のない勤務体制の中で、稼働の状況に合わせた柔軟なローテーションで業務に従事します。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に全職員一体となり取り組みます。特に新型コロナウイルス感染症対策の研修を十分に実施致します。

(3) 休館日・勤務体制について

全館施設点検日（休館日）は年間12日とし、その他の保守点検は部分的に諸室をクローズして対応します。また年末年始の6日間を休館日とします。

5 施設の管理に関する業務計画

(1) 清掃業務

新型コロナウイルス感染症対策から始まった、受付責任者、舞台責任者、清掃責任者の三位一体の定期ミーティングを継続して実施致します。

CO2濃度を常時確認し、衛生的な環境を確保します。

(2) 防火設備

保守点検は専門業者に依頼し機能維持を図り、建物全体として共同防火管理に協力するとともにお客様の安全、安心のため災害時の避難誘導、一次消火、救急救命活動などをスタッフ一同習熟します。消防訓練を鶴見消防署の指導のもと、年2回実施します。

(3) 舞台機構維持

舞台設備の管理については、「専門業者による定期的な保守点検及びメンテナンス」と「常駐舞台技術者による日常点検、器具の性能管理」により、事故やトラブルを未然に防ぎます。

(4) ピアノの維持

常駐舞台スタッフにより保管環境を維持するとともに、音程・音質から、タッチに至るまでプロのピアニストの厳しい目に対応するため、定期的に精度の高いメンテナンスを施します。また、移動時など扱いは3人体制で慎重に行います。

(5) 保守管理業務について

年間業務予定表(別紙「令和4年度 保守点検予定表」)

(6) 環境維持管理業務について

年間業務予定表(別紙「令和4年度 保守管理年間作業計画表」)

(7) 備品管理および施設保全について

物品管理簿を整備し適切な備品管理を行います。また施設保全のため職員・舞台スタッフによる日常的な点検を継続して行います。

6 その他

(1) 業務記録について

日常的なデータを適切に蓄積・整理・分析し、鶴見区に提出する事業報告書に反映させます。

(2) 事業推進について

定期的な職員会議において改善提案を行い、ルールや認識を統一し休館日に行う研修会やWeb研修(防災、避難、接遇、介助、舞台、安全管理、業務マニュアル)などでカルチャースタッフも含めた全スタッフに周知します。

(3) 情報公開と個人情報保護について

情報公開規程に沿って適切に対応します。また年度始めの研修会で全スタッフに対して個人情報保護研修を行い、個人情報の適正な管理を行います。

(4) 情報コーナーの活用

新型コロナウイルス感染症対策上、飲食の中止、ミーティングの中止を継続します。新型コロナウイルス感染症収束後は、情報の発信と区民及び利用者の文化交流の場として提供します。

(5) その他サービスの提供

- ①チケットの預かり販売(鶴見公会堂の催し物を含む)
- ②チケットのWeb販売開始
- ③登録アーティストなどのCD、DVDなど委託販売
- ④ホームページ運営、(自主事業以外でも、希望される貸館の催し物案内の掲載)
- ⑤SNS等を活用した迅速で幅広い情報公開

以上

令和4年度 「鶴見区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(4.04.01~5.03.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	156,800,000					横浜市より
利用料金収入	40,000,000					
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	9,000,000					
自主事業収入	0					
雑入	1,450,000					
印刷代						
自動販売機手数料	850,000					
委託チケット販売手数料、利子	600,000					
収入合計	207,250,000					

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	97,063,000	0	0	0	0	
給与・賞金	97,063,000					
社会保険料						
通勤手当						
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	7,349,000					
旅費	40,000					出張旅費
消耗品費	1,900,000					
会議賄い費	10,000					
印刷製本費	1,000,000					
通信費	2,401,000					電話代・郵送料等(HP運用費含む)
使用料及び賃借料	250,000					
横浜市への支払分	250,000					目的外使用料
その他	0					
備品購入費	500,000					
図書購入費	20,000					
施設賠償責任保険	250,000					
職員等研修費	200,000					
振込手数料	50,000					
リース料	700,000					
手数料	8,000					雑費
地域協力費	20,000					
事業費	12,000,000					
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費						
自主事業費	12,000,000					
管理費	89,620,000					
光熱水費	22,000,000					
電気料金	11,000,000					
ガス料金	9,000,000					
水道料金	2,000,000					
清掃費	2,038,000					日常・定期清掃費
修繕費	2,750,000					
機械警備費	660,000					
設備保全費	24,422,000					
空調衛生設備保守	3,388,000					
消防設備保守	0					
電気設備保守	185,000					
害虫駆除清掃保守	270,000					
その他保全費	20,579,000					ピアノ、音響費
共益費	37,750,000					
公租公課	30,000					
事業所税	0					
消費税	0					
印紙税	30,000					
その他（ ）	0					
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,188,000					
本部分	1,188,000					労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0					
二一ズ対応費	0					
支出合計	207,250,000					
差引	0					

自主事業費収入						
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和4年度(2022年度) 自主事業 収支予算案 鶴見区民文化センター・サルビアホール

	開催月	開催場所		収入	支出
1	5月	4Fホール	アーティストバンク スプリングフェスタ	475,000	418,288
2	5月	音楽ホール	さるびあ狂言会	175,000	405,000
3	6月	4Fホール	オープンデー2021「サルビアわんぱく★ランド」	320,000	381,000
4	6月	音楽ホール	オープンデー2021「サルビアわんぱく★ランド」	0	0
5	6月	ギャラリー	オープンデー2021「サルビアわんぱく★ランド」	45,000	40,000
6	6月	リハーサル室	オープンデー2021「サルビアわんぱく★ランド」	21,000	10,000
7	6月	全館	オープンデー2021「サルビアわんぱく★ランド」	17,500	178,500
8	7月	音楽ホール	サルビア・プレミアムクラシック オーケストラの首席 Vol.4	294,000	292,468
9	8月	4Fホール	サマーコンサート	420,000	433,000
10	8月	ギャラリー	サルビア写真展	0	82,000
11	8月	リハーサル室 等	こども企画委員(夏休み)	0	46,000
12	9月	4Fホール	神保彰ワンマンオーケストラライブ	1,025,000	1,278,000
13	9月	4Fホール	鶴見区合唱フェスタ(仮)	280,000	281,000
14	10月	4Fホール	サルビアときめきコンサート	0	472,000
15	12月	4Fホール	クリスマスコンサート	420,000	433,000
16	1月	音楽ホール	アーティストバンクオーディション	0	72,000
17	1月	4Fホール	千住真理子 & 館野泉	1,940,000	2,488,000
18	2月	音楽ホール	サルビア・プレミアムクラシック オーケストラの首席 Vol.5	294,000	292,468
19	2月	ギャラリー	こども絵画展	0	50,000
20	3月	音楽ホール	さるびあ落語 特別版	600,000	577,605
21	年間2回	4Fホール	映画「だからよ〜鶴見」上映会	165,000	138,000
22	奇数月	音楽ホール	さるびあおんがくひろば	400,000	968,000
23	奇数月	音楽ホール	さるびあ落語	212,500	227,055
24	偶数月	音楽ホール	水曜音楽会	680,000	738,560
25	年間	ギャラリー	サルビア美術倶楽部	108,000	105,000
26	年間	館外	アーティストバンクアウトリーチ(地区センター等)	90,000	150,000
27	10月 ~2月	館外	横浜市芸術文化教育プラットフォーム(4校予定)	490,258	430,000
28	年間	リハーサル室	サルビアアカデミー	150,000	177,000
29	毎月	4Fホール	わたしはピアニスト(ホール空き日)	432,000	0
30	年間	リハーサル室 等	サルビアホール利用者の会	0	0
			小計	9,054,258	11,163,944
			複合制作費(催し物案内、ケータリング、広告など)		260,000
			合計	9,054,258	11,423,944

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール 令和4年度保守点検日

保守内容	業者	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ホール 舞台機構設備点検	株式会社サンケン・エンジニアリング	年4回 3日間		3日間 25 26 27			3日間 3 4 5			3日間 9 10 11			3日間 1 2 3	
音楽ホール 舞台機構設備点検	株式会社サンケン・エンジニアリング	年2回1日					1日間 5						1日間 3	
ホール・音楽ホール 舞台照明設備点検	東芝エルティールエンジニアリング株式会社	年2回 H2日間 年2回 音H1日 (H1日目に含せる)					H2日間 23 24 音H1日間 23						H2日間 13 14 音H1日 13	
高所作業車ジニータワー	東芝エルティールエンジニアリング株式会社	年1回1日 (H日程のいづれか1日)											1日間 13	
ホール・音楽ホール 舞台音響設備点検	ヤマハサウンドシステム株式会社	H 年1回3日 音H年1回2日				音H2日間 7 8						H3日間 4 5 6		
ホールロールバック 椅子点検 舞台機構に搭載する椅子点 検 一般固定椅子点検	株式会社コトブキ シーティングカンパニー	年1回 音Hも同日								H,音H1日 間 17				
搬入口リフター点検	中央パーツ工業社	年1回											2/1or2 サンケンと同 日	
ホールピアノ 保守点検	ヤマハミュージック東京 横浜店	保守 年2回2日 間 調律 年2回1 日		定期調律 9			保守2日間 15 16			定期調律 2			保守2日間 8 9	
音楽ホールピアノ 保守点検定期調律	ヤマハミュージック東京 横浜店	保守 年2回2日 間 調律 年2回1日		定期調律 23			保守2日間 18 19			定期調律 11			保守2日間 21 22	
リハーサル室ピアノ 保守点検定期調律	ヤマハミュージック東京 横浜店	保守 年1回 調律 年5回 AM12PM		定期調律 11A		定期調律 13A		保守1日間 7		定期調律 9A		定期調律 11A		定期調律 8A
練習室ピアノ 定期調律	ヤマハミュージック東京 横浜店	調律 年6回 PM2PM		定期調律 11P		定期調律 13P		定期調律 9P		定期調律 9P		定期調律 11p		定期調律 8P

